
ゆめときぼうのおとぎばなし

° ° （ Ⅱ ）

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ゆめときぼうのおとぎばなし

【Nコード】

N0537U

【作者名】

。。（D）

【あらすじ】

“あいとゆうきのおとぎばなし”を終えた『ガキ臭い英雄』が以前の結末に納得がいかず、新たに皆を救おうとする旅路・・・
“ゆめときぼうのおとぎばなし” 始まります。

作者まえがき

必ずこれを読んで確認してから次の話に進んでください

この小説は作者の“ やっちまっただぜ ” 感 100% でお送りします。
作者は原作も何度もしたわけではありません。

友だちと協力しながらプレイしています。

それも2年ほど前のことでやり直そうにも本体が手元になく、w i k i やほかの人のSSを参考にしながら制作しています。

小説を書こうと思った理由として、改めて思い返すと主人公やヒロインが可愛すぎるのと、自分が思うようなSSがなかったからです。

さて今回の武君はいささかチートであり、戦術機もチートで、いろいろ設定が付け足されています。

駄文が嫌だという方、原作が汚されるという方、こんなSSは嫌だという方はその時点でタブを消すなり、ウィンドウを閉じるなりしてください。

このSSは作者の理想であり、あまり他人が見ることを考えられていません。ですので、迷うのであれば、観ないことをおすすめします。

ついでに、作者はMではないので罵倒はやめてもらえるとありがたいです。

誤字やおかしな点があったら感想をお願いします。

何しろ2年前にプレイしただけなので、いろいろおかしな点があっても、見逃せる範囲であれば我慢してあげてください。我慢できない部分があったら感想をお願いします。

あとは、不定期更新なので最初はある程度かけると思いますが、途

中で書けなくなることがあると思います。その際は気長に待ってもらえるとありがたいです。

二度目の終わり、そして、三度目の始まり（前書き）

皆さん期待しないでくださいよ。

作者はしょぼいのですから、ついでに気分ので始めたので気分ですわります。見ている皆さんいちおうかくごしといってください。

それでもいいのならどうぞ

二度目の終わり、そして、三度目の始まり

火星のオリジナルハイブ マーズ0 を落とそうとするへ人類のB A T E に対する最後の作戦。そう呼ばれた作戦で進行し無事反応炉まで辿りついた中隊はS - 11を設定し終わり、爆発させた。

「爆破完了。」

「……っ！目標未だ健在……！」

「そんな……っ！」

そこで動きを止めたのが不味かった。
動きを止めた彼女へ突撃級が迫る。

「この馬鹿野郎……！」

「大佐……！！！」

突如一機の戦術機が彼女へと体当たりをし、彼女の身代わりとなる。

「大佐……！」

「動きを止めやがってこのバカタレが……B E T A は待ってくれんとあれだけ云ったろうに。」

「……っ！」（歯を噛み締めている）

「まあいいか、」

「……は？」「どういことですか？」

「分かってんだろぅが、火力が足りなかったら、壊れなかったらどぅすればいいか、誰かが犠牲にならんといいかんだろ。反応炉を破壊するには。」

『……大佐……！！』

「しかし……しかしもかかしもない、さあ行け！それとも無駄死

にを、犬死をするつもりか？」

「分かっているな、『ですが…』大隊隊規復唱！！！！」『……っ！』

「『死力を尽くして任務に当たれ』」

「『生ある限り最善を尽くせ』」

「『決して犬死をするな』」

「分かったな、後悔するぐらいなら、申し訳ないと思うなら、貴様らが強くなれ。そして、俺の教えを後に残して行け。以上！」

『大佐いままでありがとうございます！！』『隊長いままで世話になりました。』

「さあ、いったいっ！」

そして“ガキ臭い英雄の下から戦乙女たちが離れていく。

………

網膜に映る部下たちの引いていく映像をひとしきり見たあと彼は目をつむった。

“白銀武”大佐は過去を見ていた……

207B小隊での総戦技評価演習、忘れることのできないXM3での失態と恩師である教官との別れ、甲21号作戦で失った皆の精神の拠であった隊長と上官の最後、横浜への襲撃事件で消えた自らのボジションで理想の上官と支えてくれた上官、桜花作戦で散った元207B小隊の仲間、そして、自らが望まれ撃った恋人を……

「ああ、こういうのを走馬灯っていうのかな…、思えば長かった…、今から桜並木へいきます。ハブらないでくださいよ、みんな…、待っててくれありがとう、今行くから 冥夜 ……」

彼の機体にディスプレイに表記された数字が『00:00』を表示

し、

《G・11》による真つ白な光に彼の視界は塗りつぶされた。

そして、少年による“あいとゆづきのおとぎばなし”は終を迎える。

二度目の終わり、そして、三度目の始まり（後書き）

こんな感じです。

この時点で嫌な方はすぐさま回れ右ですよ。
なんでもおこな方だけお願いします。

次は設定です。

これで武君がいかにかチートなのか、そしてご都合主義がかなり入ってきます。人によってはかなり嫌かもしれないので、迷っている方は次の設定を見て判断お願いします。

設定（前書き）

さあ来ますよ、トンデモ設定が、
いいですか？いいですか？

間違ってみて発狂しても知りませんよ。

では、どうぞ

補足を足しました。今後最後のせサクサクにする予定あり。

設定

白銀武

言わずとした主人公　今回は2度目の物語後に来たのだがイレギユラーが発生沢山の平行世界の「シロガネタケル」の集合体となった。作者のトンデモ設定でマーズ0まで行く、つまり宇宙へ行ったことからNTへと覚醒（イノベーター付き）平行世界の集合体のためいちいち平行世界へ行つて00ユニットのヒントを聞く必要なし。戦術機の開発はできないが、主人公機に設計図が乗っておりそれによつて機体を制作することが可能。NT（イノベ付き）によつてリーディングもどきを可能としリーディングをブロックできる。交渉術も集合体なため脳内演算がすごくなくてとてつもなく上がっている。&香月博士にいろいろ付き合っていたため。三度目と気づいたため甘さを捨てようと努力しようか考えるが自分らしくないと判断。ただ戦闘訓練などではDSへ覚醒。あのまりもちゃんが“狂犬”になつてもかてない。所謂“TAKERUTYAN”になっている。

戦術機

XG-NT-1 天照

全長は武御雷より少し大きい　武器は突撃銃などもあるが、荷電粒子砲や、太刀、そして超至近距離用にソニックブレイドがある。完全なチート機。

淒乃皇の小型化が成功し、宇宙でも大気圏内でも使えるように改良されたのが淒乃皇・終。さらにNT用に改良されたのがこの天照。戦術機としては最強でありコアにはG元素が使われ、稼働時間はほ

ば一週間と化け物（G元素を使わない場合は普通のエネルギーで良し、ただし武器によっては使いすぎると稼働時間が減る）。BETAを倒した際にG元素などの吸収を可能としている。反応速度や瞬間速度も途方もなく上がっており、某仮面騎士によれば「圧倒的な加速度だ！」。そうな。

最後に二度目の世界で月に行く前に米国といろいろあったので、戦闘機形態に変更可能。

戦闘機になることで戦術機を落とすことが可能。

武君が二度目の最後に乗っていた機体であり、三度目に付いてきてくれた機体。上記のように武君がいった覚えのない設計図や数式が入っている。

また、マーズ0までのほとんどのハイブ情報（月のハイブ情報も）もかなり詳細に入っており、シュミレータに利用することが可能。全部集合体の協力のおかげ。

ここから補足

武君にNTとイノベーターを足したのは、純粋に反応炉を乗っ取って00ユニットからBETA情報漏れを操作して無くすことを目的としている。そのため、イノベ設定は思い出したように使われて、忘れられてが多いからそここのところのご了承お願い致します。

設定（後書き）

はい、そんなこんなで改めて書いてみてもチートですね。

なんかもう全部“集合体のせい”で済みそう。

こんな状態です。イノベに関してはG元素がGN粒子的な感じで。

いろいろな方のSSを参考にしています。いろいろな人の作品を参考に出ています。「あの人のだ！」と気づいても心中でとどめておいてください。よろしくお願い致します。

納得いかない場合はあまり見るのを控えた方がいいかなと思います。

では、次回から

“ゆめときぼつのおとぎばなし”
はじまります。

ハッピーエンドがあったっていいじゃないか！！

“おとぎばなし”だもの！！！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0537u/>

ゆめときぼうのおとぎばなし

2011年6月19日19時14分発行